

県内初!

社会福祉法人の公益的な取組を面展開に!

奈良県社会福祉法人共同事業（まほろば**幸**いネット）が始動

「キックオフセミナー」を開催!

去る、11月25日（金）かしはら万葉ホールにおいて「キックオフセミナー」を開催いたしました。県内の社会福祉法人106名の参加がありました。



開会式では、主催者である奈良県社会福祉法人共同事業運営理事会辻村会長の挨拶、来賓の浪越県副知事にご挨拶いただきました。

続いて、運営理事会山田理事(県社協事務局長)より、共同事業の運営の仕組みや今後の取組等について事業説明。

次に、「奈良発！オール社会福祉法人で社会貢献・地域貢献に取り組もう」と題し、進行役に同志社大学社会学部准教授の永田祐氏を迎え、運営理事の塩崎万規子(祥水園理事長)氏、同じく運営理事の小西英玄(奈良県手をつなぐ育成会理事長)氏、事務局の前坂良彦(県社協総務企画課長)氏、本事業アドバイザーである奥田善之(県地域福祉課長)氏の4名がスピーカー役として、それぞれが取り組んでいる実践報告を踏まえ、「なぜ、社会福祉法人が社会貢献・地域貢献に取り組むのか。」「社会貢献・地域貢献に対する思いや課題。」についてトークセッションしました。



続いて、竹内副会長(県社協常務理事)が共同宣言をいたしました。



記念講演では、『「おめでとう」から「ありがとう」まで一人ひとりだれもが大事にされる地域をめざして』と題して、滋賀の縁創造実践センター所長谷口郁美氏による事業の取組に至った経緯や仕組み、具体的な実践手法・プロセス、成果にこれからの課題等について講義いただきました。

※当日資料ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

